

平成24年度(10～12月)

市の主要事業のあゆみ

エコバレー、大交流の推進

《平成24年10～12月取組み》

■大規模太陽光発電所(山宮地場ソーラー)の整備
日高町山宮のグラウンド跡地に山宮地場ソーラー(第一期)を整備し、竣工式を12月16日に行いました。

○第1期事業概要

- ・最大出力は約681キロワット
- ・年間想定発電量は一般家庭約200軒分
- ・年間売電収入は約2600万円の見込み
- ・売電収入は豊岡エコポイントなどの環境事業財源に充当

■豊岡エコポイント制度

○市民エコポイント：11月4日、第1回抽選会(賞品は29社提供の環境商品など)を開催しました。

○企業エコポイント：38事業

所が登録、114万5千ポイントを交付しました。(12月末)

■豊岡ノーマイカーデー

毎月第2水曜日、豊岡ノーマイカーデーを実施しました。

第1回(10月10日)：12事業所4個人、計196人参加
第2回(11月14日)：14事業所3個人、計233人参加
第3回(12月12日)：14事業所3個人、計203人参加

■豊岡の情報誌「豊岡顔」第2号を11月中旬に発行しました。

■大交流アクションプランの策定
市役所庁内ワーキングで策定準備を進めています。

《平成25年1月以降の予定》

■大規模太陽光発電所の整備
○第1期事業：不利なシーズンの効率的な発電の実証に努めます。

○第2期事業：今年春着工、今年秋完成に向け、関係者と協議を進めます。

■豊岡エコポイント制度
○市民エコポイント：第2回抽選会を3月24日開催

○企業エコポイント：登録事業所増に努めます。

■豊岡ノーマイカーデー
毎月第2水曜日(1月9日、

2月13日、3月13日)に豊岡ノーマイカーデーを実施

■大交流アクションプランの策定
1月から市内関係者によるワークショップやヒアリングなどを行い、進めます。

生物多様性関連事業の推進

《平成24年10～12月取組み》

■「南日本海子どもラムサール湿地交流会」開催
10月6日と7日、日本海側のラムサールサイトで活動する子どもたちの交流会を豊岡で開催しました。

・三方五湖(福井県)、中海(鳥取県)、宍道湖(島根県)、本市の小・中学生55人参加

■「生きものと人・共生の里を考えるシンポジウムin佐渡」に参加
10月7日と8日、新潟県佐渡市、山口県周南市、鹿児島県出水市と豊岡市の4市が集まり、子どもも交流会、子どもたちによる活動報告、生きものとの共生する地域づくりについてのパネルディスカッションなどを行いました。

・本市から中学生等5人参加

■「ラムあるき4秋の楽々浦湾を歩こう」実施
10月8日、楽々浦湾を歩きました。楽々浦区の皆さんの協力で、ウォーキングの休憩ポイントで地元まつわる話を聞いたり、クリーン活動を行いながら、ラムサールエリアの理解を深めました。

参加者40人



▲楽々浦湾の説明を聞く

■生物多様性地域戦略検討委員会の開催

10月23日 第3回検討委員会を開催しました。

《平成25年1月以降の予定》
生物多様性地域戦略の策定に向けて、検討を進めます。

新庁舎建設事業の推進

現本庁舎の補修工事が必要となったため、工事全体に遅れが生じ、工期を7月25日ま

で延長します。引き続き、工事の進行にご理解とご協力をお願いします。

《平成24年10～12月取組み》

■工事の状況

○現本庁舎工事：3階の復元工事、1・2階の外壁補修工事が完了し、内装仕上げ工事に着手しました。

○新庁舎工事：高層棟7階までの躯体工事がほぼ完了し、1階から順次内装仕上げ工事に着手しました。



▲高層棟1階に整備するおむつ交換室(左)と授乳室(右)

■その他

新庁舎1・2階における執務室の事務机等の備品購入契約を締結しました。

(契約の相手方) 株式会社サカモト

《平成25年1月以降の予定》

引き続き新庁舎の躯体工事、内装仕上げ工事を進め、現本庁舎の外装仕上げ工事に着手します。

**歩いて暮らす
まちづくりの推進**

《平成24年10～12月取組み》

■健康づくり推進モデル事業
行政区単位で区民の健康増進と地域活力の向上を図るモデル事業を展開し、参加者は徐々に拡大しています。
〔モデル地区全体での取組み〕
・運動教室参加者 210人以上
・歩数計利用者 300人

〔下陰区、桑野本区〕

○運動教室…8月から開始
○運動開始後3カ月の検査等
成果を確認する血液検査や体組成測定等を実施
○12月上旬、成果発表会開催
自身の身体や生活、集落の変化が発表されました。

・参加者の声（体重や体脂肪が減った、筋肉量が増えた、歩くのが楽になった、姿勢が良くなった、歩く人が増えた、地域の人のつながりがさらに強くなったなど）
○運動教室…11月から開始
《平成25年1月以降の予定》

■健康づくり推進モデル事業

○成果の評価

下陰区、桑野本区の運動教室や歩キング3カ月の科学的な成果を取りまとめ、お知らせします。

○健康づくり参画促進等

健康づくりを通して地域づくりに取り組む区の実践発表会などを開催し、区のモチベーション維持や他区の参画を促進します。

公共交通利用促進

《平成24年10～12月取組み》

■上限200円バス社会実験
1年間の評価対象期間が終了したことを受けて、実験結果の報告と、今後の神鍋線のあり方について、地域との意見交換会を実施しました。

・西気地区意見交換会 11月18日
・清滝地区意見交換会 11月26日
・神鍋線役員会 10月31日
・乗込調査の実施 延べ3回

■バス待合所整備事業

バスの利用促進と地域の活性化を図るため、地域の住民団体などがバス待合施設を整

備する場合に、整備費用の一部を補助しています。この制度で、10月20日、市営バスイナカー河野辺線の「久畑」バス停が整備されました。

■全但バスハイブリッドバス2台目導入

従来の路線バスに比べて環境性能や燃費が大きく向上した最新型の車両が導入されました。市内を走るハイブリッドバスは2台となりました。
市は、路線バスのバリアフリー化や環境負荷の低減を促進するため、この車両の購入費用の一部を補助しました。

■「チクタクひばこ」予約システム試験導入開始

出石町小野地区と出石中心部を結ぶ地域の乗合タクシー「チクタクひばこ」で、予約システムを試験導入しました。これまで人の手で行ってきた予約・配車事務をパソコンですること、利用者の利便性向上と運営協議会の事務負担軽減を図ります。

■e通勤プロジェクト・豊岡ノーマイカーデー

マイカーから公共交通機関への通勤へ転換する取組みを

推進しています。
また、10月から毎月第2水曜日を「豊岡ノーマイカーデー」としています。

《平成25年1月以降の予定》

■上限200円バス社会実験

評価対象期間は終了しましたが、3月まで運行を継続します。運行事業者および沿線地域と一体となり、一層の利用促進に取り組みます。

■市営バス「イナカー」住民説明会

平成23年10月から平成24年9月までの「イナカー」の利用状況のお知らせと地域の皆さんの意見を聞くため、住民説明会を2月ごろに開催します。

中心市街地活性化

《平成24年10～12月取組み》

■南庁舎別館施設の利活用
12月18～20日、管理運営事業予定者を決める選定委員会を開催。5者の提案の審査を行い、篠山市の「一般社団法人ノオト」に決定しました。

○建物の活用提案

「1925年ごろの駅舎」をイメージ

〔1階〕

・ショーケース：スイーツの販売
・待ち合い：内外のアーティストによる演奏会やパフォーマンス
・パーラー：駅のざわめきとスイーツと軽食
・レストラン：ゆったりと流れる時間と地場フレンチ料理

〔2階〕

・客室：昭和の豊岡に泊まる、隣の銭湯に通う、商店街で遊ぶ。
・ライブラリー：来訪者と市民でつくるお菓子のライブラリー

〔地階〕

・BAR：地ビールとハイボール
■（仮称）カバン・アルチザン・スクエア事業
豊岡まちづくり（株）が、事業用地・建物を取得し、建物の改修工事の実施設計に着手しました。

《平成25年1月以降の予定》

■南庁舎別館施設の利活用
実施設計に着手します。